

筋電義手バンクへの寄付に伴う県知事感謝状の受贈について

神奈川県遊技場協同組合（伊坂重憲理事長）と神奈川県福祉事業協会（同会長）は、神奈川県（神奈川県健康医療局県立病院課）が筋電義手の普及を促進するために設置した「筋電義手バンク」に賛同し、150万円を寄付いたしました。これに伴い、神奈川県庁舎において県知事から感謝状を受贈いたしました。

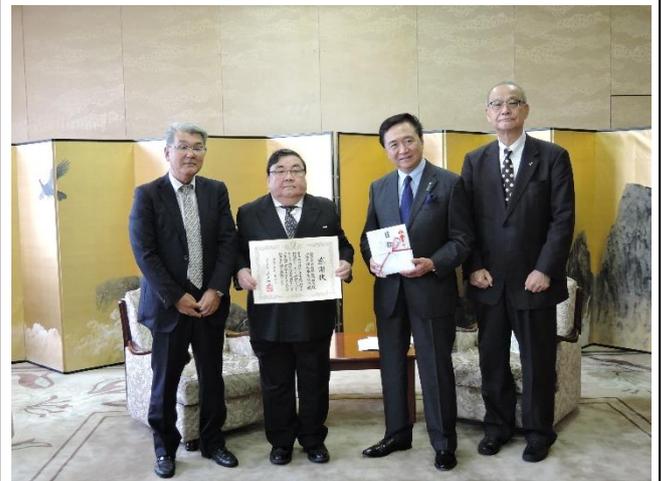
1 日 時	令和5年11月7日（火）午前9時40分から午前9時50分
2 場 所	神奈川県庁本庁舎3階第2応接室
3 贈呈者	神奈川県知事
4 受贈者	神奈川県福祉事業協会

5 概 要

筋電義手は、生まれつき手のない方や事故や病気で手を失った方が、腕の筋肉から発生するわずかな電流に反応し自分の意思で手指を動かすことができる義手で、県は普及を促進しています。しかし、非常に高額であるため、県は令和4年度からより多くの希望者が訓練できるよう筋電義手の確保を図るバンクを神奈川県リハビリテーション病院に設置して寄付を募っています。神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会ではこの事業に賛同し、昨年続き2回目となる寄付を行いました。11月7日神奈川県庁において、伊坂会長から黒岩祐治知事に目録を贈呈するとともに、同知事から感謝状を受贈しました。



目録贈呈の様（伊坂会長（左）と黒岩知事）



左から白石副理事長、伊坂会長、黒岩知事、佐藤専務理事